

報道関係者各位

2016年10月21日
株式会社テリロジー
(JASDAQ スタンダード 証券コード：3356)

テリロジー、カナダWedge Networks社と国内販売代理店契約を締結！ ～サービス事業者向けクラウドUTMプラットフォームと法人向けAI搭載の 独自特許技術による統合セキュリティアプライアンスを販売開始～

株式会社テリロジー（以下：テリロジー、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：津吹憲男）は、Wedge Networks Inc.（以下：Wedge Networks 社、本社：カナダ、アルバータ州カルガリー市、CEO：James Hamilton 氏）と国内販売代理店契約を締結し、平成 28 年 10 月 26 日より販売を開始します。

Wedge Networks 社の製品構成は、Wedge のフラグシップの「Wedge Cloud Network Defense(WedgeCND)」のクラウドサービス向けセキュリティプラットフォーム製品と、オンプレミス向け AI（人工知能）型 Cylance を搭載した「Wedge Advanced Malware Blocker (WedgeAMB)」製品の 2 種類のイノベーション製品群です。

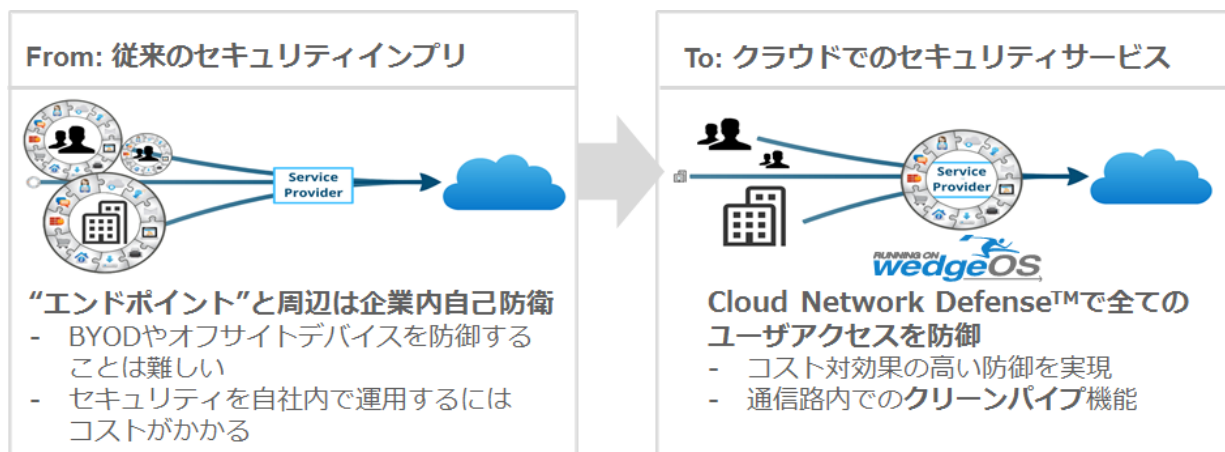
1. クラウドサービス向け Wedge Cloud network Defense (WedgeCDN) について

最近の市場トレンドとしてクラウドに IT 資産をシフトする“クラウドファースト”傾向にありますが、ユーザが必要とする多様なセキュリティをクラウドに集約してユーザに提供するしくみは Wedge CND が業界初めてです。これを利用すればユーザはセキュリティ資産を購入・設置する必要がなく、また初期コストの削減にもなります。

また、セキュリティプラットフォームをベースとした Security as a Service (“SECaaS”) のため、インターネット接続のセキュリティ課題を解決し、ユーザへのクリーンパイプを実現します。

WedgeCDN は、中小規模 (SMB) のエンドユーザ対象向けにセキュリティサービス事業者が提供するサービスプラットフォームをターゲットにしています。

Wedge Networks 社 CEO の James Hamilton 氏は、「このサービスソリューションは日本国内のサービス事業者すべてにとって必要なものになるだろう」と語っています。



【WedgeCDN の特長】

■Wedge の独自技術で特許取得の「Deep Content Inspection」を搭載

Web コンテンツ、email 添付および Android/iOS/HTML5 による複数のパケットに分割されたデータ（コンテンツ）を組み立て、高速スキャン検知をおこなう仕組みです。

- ・クライアント側が長時間待たされないよう工夫されている。
(Subsonic/ GreenStreaming 機能)
- ・9種類におよぶセキュリティ対策モジュールが NFV で管理されており、ユーザはポータルで必要なモジュールをクリック操作で選択できる。
- ・Wedge IQ という集積したログをビッグデータ分析し、Elastic Search ベースのアプリケーションを搭載。
- ・脅威の検知は全てトランスペアレントに行われる。
- ・並列処理に対応しており、スケールアウトが可能。
サーバの数を増やせばより多くのトラフィックを捌ける。
- ・カスタマーポータルを備えており、利用者による自己管理が可能
(レポートの確認や、どの機能を有効にするかの選択など)。

2. オンプレミス向け AI (人工知能) Cylance を搭載した Wedge Advanced Malware Blocker (Wedge AMB) について

最先端の多層防御をパッケージ化した、新しいタイプのサイバースレッド防御を提供。



【WedgeAMB の特長】

- ・ 高度なマルウェア防御機能をパッケージ化 (signature/heuristic + AI machine learning+ Sandbox)
- ・ 物理アプライアンスと仮想アプライアンスのいずれも可能
- ・ 高検知率と高パフォーマンスを実現
- ・ Cylance 社とテクノロジーパートナーシップ締結
- ・ フルスケールの帯域 100M,1G,10G,100G をサポート
- ・ リアルタイムの DPI (Deep Packet Inspection) と DCI (Deep Content Inspection)
- ・ オープンシステムバス経由でマルチベンダーテクノロジーを使用
- ・ エンドポイントの水際でウイルス、マルウェアを検知し、ブロック

【Wedge Networks 社製品構成】

- (1) WedgeARP (Absolute-Real-time Protection) ファミリー/WedgeAMB
WedgeARP の新製品ファミリーとして最初に提供する WedgeAMB は新しいセキュリティアプリケーションパッケージと新しい AI テクノロジーを搭載している。仮想環境とアプライアンスに対応。
- (2) WedgeCND (Cloud Network Defense Security as a Network Service) としてのインフラ基盤。Openstack および KVM による仮想化環境をサポート。更に SDN、オーケストレーションにも対応。
- (3) WedgeIQ
WedgeCND をサポートする仮想化ベースの threat intelligence エンジンで、ビッグデータ分析のダッシュボードにより可視化サポート。

【製品価格について】

- ・ オンプレミス Wedge AMB 製品：4 百万円 (税別) より
- ・ クラウドサービス向け WedgeCND 製品：導入予定事業者様の規模、設備投資計画が異なるため別途見積り

【初年度販売目標】

テリロジーでは、サービスプロバイダー (Security as a Service)、モバイルプロバイダー、ホスティングプロバイダーをはじめ、大手製造業などのオンプレミスユーザなどを中心に、初年度は、販売金額 5 千万円 (平成 28 年 11 月～平成 29 年 10 月) を目標とし、平成 29 年度では営業活動の拡大を図ります。

「Wedge Networks」「WedgeCND」「WedgeIQ」「WedgeARP」「WedgeAMB」は、Wedge Networks Inc.の登録商標です。

その他、本リリースに記載されている社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

【Wedge Networks 社について】

Wedge Networks は 2002 年に設立され、カナダアルバータ州カルガリー市に本社を置いています。営業拠点は、米国テキサスタラス、中東のバーレーン、中国北京、シンガポールにオフィスを構え、既に世界の 17 か国で企業、サービス事業者、政府機関の 1 千万ユーザにおよぶセキュリティ脅威対策に貢献している。

毎年数々のセキュリティアワードを受賞し、2015 年のバルセロナで開催の Mobile World congress では、50 Most Promising IoT Solution Providers を受賞しました。

また、IoT セキュリティの分野にも力を入れています。(http://www.wedgenetworks.com)

【株式会社テリロジーについて】

株式会社テリロジーは、1989 年に会社設立、エンタープライズ LAN/WAN、ブロードバンド・アクセス、セキュリティ、ネットワーク管理の 4 つのソリューションを中核に、市場および顧客ニーズに対応したハードウェアからソフトウェアまでの幅広い製品を取り扱うネットワーク・インテグレータです。

顧客は大企業や通信事業者を中心に 300 社を超え、ネットワーク関連ビジネスでは豊富な経験と実績を上げています。(http://www.terilogy.com)

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社テリロジー

営業統括部

TEL : 03-3237-3291、FAX : 03-3237-3293

e-mail : terilogy@terilogy.com

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社テリロジー

マーケティング（広報宣伝）担当 齋藤清和

TEL : 03-5213-5533、FAX : 03-5213-5532

e-mail : ksaito@terilogy.com